

和6年第11回野洲市教育委員会臨時会 議事録

○日 時 令和6年8月30日

開会時刻10時00分

閉会時刻11時10分

○場 所 人権センター2階 研修室

○出席委員

教育長 北脇 泰久

委 員 山崎 玲子 委 員 瀬古 良勝 委 員 南出 久仁子

○欠席委員

委 員 本田 亘

○出席者

教育部次長（学校教育担当） 小寺 岳正

学務課長（事務局） 井狩 吉孝

学務課職員（事務局） 枝 瑞紀

【北協教育長】 皆さん、おはようございます。それでは、これより令和 6 年第 11 回野洲市教育委員会臨時会を開会いたします。

本日ですけれども、南出委員が少し遅れるという連絡を受けましたので、本日の出席委員は現在 3 名でございます。定足数には達しておりますので会議は成立しております。

次に、日程第 1、会期の決定についてですが、本日 1 日限りとしたいと思いますが、ご異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

【北協教育長】 ご異議ないようですので、会期は本日 1 日限りといたします。

次に、日程第 2、令和 6 年第 11 回野洲市教育委員会臨時会議事録の署名委員の指名についてですが、会議規則第 19 条第 2 項の規定により瀬古委員と、後ほど出席をされますけれども、南出委員を指名いたします。

次に、日程第 3、付議事項の(1)議案に移ります。

議案第 49 号、令和 7 年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて、調査結果の概要説明については 1 教科ごとに説明、質疑応答を行い、最後に一括して採決を行いたいと思います。

それでは、小寺次長、説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 それでは、議案第 49 号、令和 7 年度使用教科用図書の採択につき議決を求めることについて、説明を申し上げます。

公立の各小・中学校で使用する教科用図書の採択については、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の規定により、採択地区協議会が設置され、この協議会で行われた教科用図書選定の結果に基づき、各市町教育委員会で年度ごとに採択することになっております。

では、議案関係資料 1 ページ、2 ページをお開きください。

本市が所属する教科用図書第二採択地区協議会の規程を載せております。この教科用図書第二採択地区協議会は、草津市、栗東市、守山市、野洲市、湖南市、甲賀市の 6 市で構成されており、それぞれの教育長、教育委員代表、保護者代表を委員とする協議会です。この協議会において、第二採択地区内の各市立小中学校で使用する教科用図書が選定されます。

次に、本日、議決を求めること、並びに第二採択地区での教科用図書選定までの経緯と結果について、説明いたします。

3 ページをご覧ください。こちらが今年度の経緯となっております。

今年は中学校教科用図書全教科の採択の年であり、さらに小中学校特別支援学級一般図書の採択替えを行います。現在までに協議会を 3 回、代表協議会を 1 回、幹事会を 3 回開催しました。

併せて、5 月 30 日から 7 月 10 日にかけて、各市より選出した委員による調査委員会を開催し、厳正かつ精密な調査を行いました。

7月31日と8月1日の協議会では、委員長より調査報告を受け、選定し、8月1日には、第二採択地区としての議決を行いました。

それでは、小学校は4ページから5ページをご覧ください。通常学級で使用するものの一覧と理由を載せてあります。

6ページから9ページにつきましては、特別支援学級で使用する一覧でございます。特別支援学級で使用するものについては、学校教育法附則第9条の規定により、文部科学省著作本と検定本以外にも絵本などの一般図書から選定することができます。

知的障害学級用については、保健において「ドキドキワクワク性教育②大切なからだ・こころ」が新たに選定されました。

社会科では、「なりたい！わくわく！おしごとずかん」が調査委員会から推薦されましたけれども、職業におけるジェンダーへの配慮に欠けるということから、選定が見送られましたので、そこには記載はされておられません。

続いて、中学校は10ページから11ページが通常学級で使用するものの一覧と理由です。

中学校特別支援学級の一覧は12ページから14ページでございます。

社会科において、「小学生おもしろ学習シリーズ 完全版日本の歴史人物大事典」、それから理科において、「小学館の図鑑NEO 野菜と果物」の2冊が新たに選定されました。

なお、弱視学級については、小中学校とも通常学級で採択された教科用図書の拡大版と文部科学省著作本であります点字版の教科用図書を選定しております。

続きまして、協議会において各調査委員長より報告されました調査結果の概要について、一つずつ説明をさせていただきます。

まず、昨年度大規模採択がありました小学校の通常学級と弱視学級については、まとめて報告をさせていただきます。ページが少し戻りますけれども、4ページ、5ページをご覧ください。

昨年度採択いただきましたものと変更はございません。小学校の国語については光村図書出版、書写については光村図書出版、社会科については日本文教出版、地図は帝国書院、算数は大日本図書、理科は東京書籍、生活科は東京書籍、音楽科は教育芸術社、図画工作は日本文教出版、家庭科は開隆堂、保健は東京書籍、外国語は光村図書出版、道徳は日本文教出版でございます。

理由等につきましても昨年度と変わりませんので、割愛をさせていただきます。

それから、先ほども申しました弱視学級につきましても、拡大本、それから同様の教科書を使うということになっております。

1つ目、小学校の通常学級と弱視学級についての説明を申し上げました。

【北協教育長】 では、ただいま説明がありましたことにつきまして、ご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、お願いします。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 では、続きまして中学校の通常学級の種目ごとの説明を1つずつさせていただきますと思います。15ページからになります。非常に多い資料ですので全ては説明ができませんけれども、ご覧いただきたいと思います。一覧表とは少し順番が違いますけれども、見やすいと思いますので、この資料の順番で説明をさせて

いただきたいと思います。

まず、書写でございます。書写に限らず、これから説明をさせていただく種目につきましては、ここに資料をつけさせていただいている構成については共通しておりますので、まずそこについて説明をさせていただきます。全ての種目につきましては、様式 1 から様式 3 までを提出していただいております。

様式 1 につきましては、調査研究の観点と内容が書かれております。これにつきましては、学習指導要領の観点に基づくもの、それから第二採択地区の独自の観点等がございます。その中で各種目につきまして、さらに枝分かれをして幾つかに分かれている場合もございます。まず、この観点がありまして、その観点について一つ一つ教科書を調査したということになります。

様式 2 につきましては、その観点ごとの評価を A B C で評価をしたものがそこに上げさせていただきます。

様式 3 につきましては、教科書会社ごとの全体的な評価を書かせていただいております。

全ての教科、種目につきまして、このような構成になっているということをまずご確認くださいと思います。

それでは、書写について説明を申し上げます。

書写につきましては、教育出版の教科書が選定されました。ページ数は、19 ページが教育出版の教科書の観点別の評価でございます。

特にほかの会社の教科書に比べまして 2 番の観点につきましてほかよりも優れているという点がございますし、総合的にも優れておりました。2 番の観点、思考力・判断力・表現力につきまして、毛筆での学習と硬筆を関連づけて書かせてみる試し書きとまとめ書きが設定されており、毛筆で学んだことを硬筆に生かせるよう構成されているという点が優れているということがございます。

各教科書会社ごとの評価につきましては、22 ページに教育出版の特色についてまとめてあります。たくさんございますが、例えば話し合い活動を通した書写の学び方ができるように工夫されているや、合計 97 点の QR コードコンテンツがあり、特に筆遣いに関する動画は充実しており、学習者が直接筆の運び方等が見えるようになっているなどのよい評価がございました。

以上でございます。

【北協教育長】 それでは、ただいま説明がありました書写について、ご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、意見等ございませんので、次に国語の説明をお願いします。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 それでは、国語になります。国語につきましては光村図書出版の教科書が選定されました。

理由といたしまして、各学年の巻末に「語彙ブック」が置かれ、描写、言動、思考に関する語句がたくさん紹介されている。また、「語彙を豊かに」や「言の葉ポケット」、「言葉を味わう」などでも主体的に語彙を増やし、語感を磨く方法が系統的に学べるようになっている。写真やイラストには、多様性や多文化共生を意識した様々な背景を持つ生徒が登場するよう配置されているというのが理由でございます。

様式2につきまして、28ページが光村図書出版の観点別の評価でございます。特にほかの会社より優れている点として評価が上がっているのは、1番の観点と7番の観点でございます。

1番につきましては、知識及び技能の言葉の特徴や使い方に関する教材、学習活動が工夫されているという点、7番につきましては、学習指導要領に記載してある様々な言語活動について工夫されているかという観点につきましては、他社よりも優れた評価があります。総合的にも優れた評価ということで、光村図書出版が選定をされました。

個別には、30ページの下段に光村図書出版の特色についてまとめてあります。

先ほども前段で申し上げましたけれども、「語彙ブック」や描写、言動、思考に関する語句が多数紹介されているなど、工夫が至るところにされているというようなことで選定がされたということでございます。

以上でございます。

【北協教育長】 では、ただいま説明がありました国語について、ご質問等はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に地図の説明をお願いします。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 では、地図です。地図につきましては、帝国書院の教科書が選定されました。

理由としましては、地図を基に確認したり深めたりする問いが数多くあり、基礎的な内容から発展的な内容まで様々なレベルで問題が構成されていて、生徒が主体的に学習を進められるように工夫されている。地図ははっきりとした色使いで文字とバランスもよく、とても見やすくなっている。また、資料ページには地図のほかに写真やイラスト、主題図が豊富で、視点を変えて学習できるように工夫されているというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、33ページをご覧ください。地図につきましては2社でございますが、帝国書院の地図につきましては、3番の観点と7番の観点が他社より優れているというような評価があります。3番は、世界や日本の基本図を豊富に取り上げているということ、それから7番につきましては、多様性の尊重、人権尊重、世界平和、いじめ、環境等の現代的な諸課題について工夫、配慮がされているかというような観点でございます。

特色としましては、34ページの下側でございますとおり、冒頭に地図の活用方法を詳しく説明したり、生徒が活用しやすいように工夫されているや、7番の観点にも関連しますけれども、SDGsに関する特集のページと防災、環境、人権に関してのページが設けられている、防災や環境に関するものには明確な表記があり、とても分かりやすい。また、環境に関して琵琶湖の例が取り上げられており、生徒の興味関心を引きやすい等の理由でございます。

以上でございます。

【北協教育長】 では、ただいま説明がありました地図について、ご質問等はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に社会(地理的分野)の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 では、地理の種目でございますが、こちらは帝国書院の教科書が選定されました。

用語解説や側注、コラム、「地図+」が充実し、単元ごとに学習目標に対応した振り返りが設定され、学習内容の深い定着が図れる構成となっている。SDGsの視点から現代的な諸課題について取り上げられたコラムが数多く掲載されている。「アクティブ地理」には、SDGsの視点から現代的な諸課題について考えさせる活動が設定されているというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、39 ページに帝国書院の評価が上げられております。帝国書院だけがよい評価、ほかよりも優れているということはございませんが、全ての観点でA評価でございまして、総合的に帝国書院が優れているということでございます。

教科書の特色としましては、43 ページに帝国書院の記載があります。先ほども申しましたが、用語解説や側注、コラム、「地図+」が充実している。単元ごとの学習目標に対応した振り返りが設定されている。学習内容の深い定着が図れる構成となっているというものが特色となっております。

以上でございます。

【北協教育長】 では、ただいま説明がありました社会（地理）について、ご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【北協教育長】 では、ないようですので、次に社会（歴史）の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 歴史の種目につきましては、日本文教出版が選定されました。政治、産業、社会、文化についての内容を時代ごとにバランスよく配置、歴史の流れと各時代の特色が理解しやすくなっている。「歴史的な見方・考え方」では、学習の仕方、特に思考判断、表現の面で非常によくまとめられている。写真や図、グラフなどのバランスがよい。大きさも均一的でなく軽重が取れている。側注の文字も読みやすく、写真も鮮明で見やすいというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、49 ページに日本文教出版社の評価を上げさせていただいております。他社と比べまして特に4番の観点につきましては優れているというふうに読み取れます。4番は教材、資料の構成でございます。この観点につきましては非常によい評価ということです。

特色につきましては、56 ページに日本文教出版の特色についてまとめてあります。見やすさからいきますと、カラーUDによる紙面づくりなどで、大変見やすいUDフォントを採用しているなどがございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました社会（歴史）について、ご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【北協教育長】 では、ないようですので、次に社会（公民）の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 では、公民の種目につきまして説明します。公民につきましては、帝国書院の教科書が選定されました。

「確認しよう」というところでは、本文や図版から学習上、大切な事項を確認させる間

いを設け、知識の確実な定着を促す工夫がなされております。「アクティブ公民」や「未来に向けて」は、課題解決に向けて多面的、多角的に考えられるテーマが多く取り上げられている。節の初めにQRコードが提示され、直接資料にアクセスすることができる。また、生徒がQRコードでワークシートに直接書き込むことができるというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては64ページをご覧ください。他社と比べて特によいというところは、7番の観点でございます。7番の観点は、学びに向かう人間性等というところの社会的事象について多面的、多角的な考察や深く理解させるための工夫や配慮がなされているかという観点につきましては、A評価となっております。

教科書ごとの特色につきましては、68ページに帝国書院を載せさせていただいております。学習の前には、学習意欲を喚起させる導入になるようイラストで見やすくし、単元の学習が見通せるような工夫や配慮がなされている。「アクティブ公民」や「未来に向けて」は、活動内容が分かりやすく課題解決に向けて多面的、多角的に考えられるテーマが多く取り上げられているなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました社会（公民）について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【北協教育長】 では、ないようですので、次に数学の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 数学の種目につきましては、学校図書が選定されました。

理由としましては、「Question」というものがございしますが、ここには数学的活動で学びを深められる問いと働かせたい見方、考え方のヒントが示されていて、見通しを持ち筋道を立てて論理的に考察できる。日常生活への利用では、問題発見から段階的に解決できる構成である。「説明する力をつけよう」の問題では、生徒同士の話し合いを通して他社の考えに触れ、共同的な学習を行うことができ、表現力の向上につながる。また、問題の配置や量も適切であるというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、75ページに学校図書があります。学校図書だけが飛び抜けて評価が高いということはございませんけれども、総合的な評価が高かったということで学校図書が選定されました。

教科書ごとの特色につきましては、79ページに学校図書の特色を載せさせていただいております。例題の解答をノートに書いたような形式で表してある部分があり、問題を解く際に生徒がどのようにノートに記入すればよいかの参考になる。目標が明示され、「確かめよう」でつけるべき力が分かるため、知識、技能の定着に有効であるなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました数学について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【北協教育長】 では、ないようですので、次に理科の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 では、理科でございます。理科につきましては、新興出版社啓林館が選定されました。

各章の中に単元で取り扱う事象の本質に迫る問題提起になる投げかけが分かりやすく提示されている。実験目的、方法、結果、考察までの流れが見開きのフローチャートで記載されていて見やすい。「探Q実験」において、実験結果のまとめ方や分析するために参考となる情報が見やすくまとめられている。「探Q実習」に、結果と考察から発表スライドを作成し、意見交流を促す記載があるというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、88 ページに啓林館の評価を載せさせていただいております。他社と比べまして特に優れているという部分は、6 番目の観点になります。6 番目の観点は、多様性の尊重、人権尊重、世界平和、いじめ、環境等の現代的な諸課題について工夫、配慮がなされているかという点でございます。

教科書の特色につきましては、93 ページをご覧ください。挿絵やイラストの男女比のバランスは取れており、様々な人種のキャラクターが共に学習している様子が多く描かれている。環境問題に関するコラムもあり、実験ページには廃液処理に関して、マークに加えて文章での指示も記載がされている。コラムの中に「防災減災ラボ」という特集コラムがあり、全学年で掲載されている。各学年最終ページに地域、環境資料が掲載され、SDGs との関連が記載されている。一部コラムにSDGs との関連が分かるよう、SDGs マークが記載されているなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました理科について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【北協教育長】 では、ないようですので、次に音楽（器楽・合奏）の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 では、器楽につきまして説明をいたします。器楽につきましては、教育芸術社の教科書が選定されました。

器楽の名称、基礎的奏法の解説が適切に配置され、知識の習得に効果的な内容となっている。「楽器を知ろう」のコーナーでは、楽器の歴史が簡潔に記載され、楽器への興味、関心を高めるものとなっている。また、どの楽器においても記述や写真等で奏法が分かりやすく示され、技能の習得に有効である。デジタルコンテンツが豊富に配置されており、生徒の自主学習、発展的な学習に役立つ工夫がされているというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、96 ページに記載されております。これも 2 社の中からの選定でございます。もう 1 社と比べまして、3 番、4 番、6 番の観点につきまして、より優れているという評価がされております。

教科書会社ごとの特色につきましては、次のページ、97 ページでございます。全ての曲について演奏上の目安への記載があり、また「学びのコンパス」では思考を深める投げかけがあり、知覚、感受したことを基に表現を工夫する学習活動に取り組むことができるなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 では、ただいま説明がありました音楽（器楽・合奏）について、ご質



問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に音楽（一般）の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 では、音楽（一般）の説明をさせていただきます。教科書は教育芸術社が選定されました。

音楽を形づくっている要素との関連で教科ごとに明記されており、音楽に関する歴史やその背景など知識の習得と学習内容の理解につながる記述が適切に配置されている。伝統的な歌唱については、系統的な配置がされている。伝統芸能や地域の芸能なども加わり、現代の生活と古典芸能が共存していることが理解できる。デジタルコンテンツは音楽、動画、ワークシートと豊富であり、創作ツールも充実しているというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、101 ページが教育芸術社の観点別評価でございます。これも2社の比較でございますけれども、全ての面で上回っているわけではございませんが、1番、2番、3番、6番について上回っており、4番についてはもう一方の出版社のほうが評価が高かったというような評価が出ております。

教科書の特色につきましては、103 ページでございます。「学びのコンパス」では、これは途中からになりますけれども、楽譜内の音楽用語や演奏記号の理解については補足説明が短く記載されていたり、巻末の「音楽の約束」の中に掲載箇所を示したりなど理解を深める理解がされているが、「音楽の約束」の項について生徒の立場に立った記述が欲しいというような面もございます。多様な音楽形態が取り上げられ、歌唱教材、創作教材、鑑賞教材がバランスよく配置されている。巻末の合唱曲は歌い合わせる喜びを実感できる楽曲が適切に配置されており、ポピュラー音楽では海外編、日本編とあり、生徒の興味関心を高めるものとなっているなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました音楽（一般）について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に美術の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 それでは、美術の種目につきまして説明をいたします。光村図書出版が選定されました。

写真や図版の内容が充実しており、鑑賞から表現へのつなぎ目の役割をしている。別冊資料により3年間繰り返し見ることができ、それぞれに必要な時、補助として使える写真や映像表現など取扱内容が充実している。鑑賞資料が豊富で、比較鑑賞がしやすい構成や思考ツールのページなど工夫箇所が見られる。デジタルコンテンツに、ほかで見ることができない貴重な資料が収録されているというようなことが理由でございます。

105 ページに観点別の評価がございます。3社の比較でございますが、全てについてほかの2社よりも単独で優れているというものはございませんが、総合的に優れているのが光村図書出版でございました。

108 ページがその教科書の特色でございます。下の部分が光村図書出版です。幾つも特色がございますが、写真や図版の内容が充実しており、鑑賞から表現へのつなぎ目をしているというようなことや、美術に関する用語を掲載し、鑑賞や創作の視点を分かりやすく示

し、言語活動に結びつけられているなどの特徴がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました美術について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に保健体育の説明をお願いします。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 それでは、保健体育の種目につきまして説明をいたします。大修館書店の教科書が選定されました。

実写が多くイメージを持たせながら学ぶことができる工夫がなされていた。子どもたちが身近にスポーツを捉えやすく感じるよう技能の例を多用しており、深い学びにつながる内容となっている。運動、食事、休養、睡眠をバランスよくとることが健康の保持、増進につながるなど、生活の一つ一つの行動が体と心の健康と結びついていることが分かる内容であるというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、113ページに大修館書店がございます。こちらもほかの会社と比べてここだけが優れているというものはございませんけれども、総合的、トータルの観点からこちらが選定をされました。

115ページには、その教科書の特色について記載がされております。運動、食事、休養、睡眠をバランスよくとることが健康の保持、増進につながるなど、生活の一つ一つの行動が体と心の健康と結びついていることが分かる内容で、單元ごとの「課題をつかむ」や「学習のまとめ」がシンプルで分かりやすいなどの特色がございます。また、LGBTQについて、身近な服装について書かれているなど詳しい表記されていて分かりやすい。性的マイノリティの人たちが抱える不安や悩みなど性の多様性についての話があり、性に関しては充実しているなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました保健体育について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に技術家庭(技術分野)の説明をお願いします。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 では、技術家庭の技術分野について説明をさせていただきます。東京書籍の教科書が選定されました。

学習の導入となる「レッツスタート」という活動が設けられており、学習内容への関心を高め、学習課題へとつなぎ、主体的に学習に取り組むことができる。また、「考えてみよう、話し合ってみよう、調べてみよう、やってみよう」と呼びかける言葉で主体的、対話的に活動に取り組めるよう工夫されている。デジタル教材は、説明と字幕の両方があることから分かりやすいというのが理由でございます。

観点別の評価は118ページに記載をさせていただいております。こちらにつきましては、7番の項目について他社よりも単独で優れているというような評価がされております。

教科書の特色としましては、120ページの上がそれでございます。デジタル教材は、説明と字幕の両方があることから分かりやすい。フォント、配色、図の配置や大きさなどの工

夫配慮されており、見やすい紙面となっている。小口に「つめ」があることで検索性が高く、学びの見通しが持ちやすいなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました技術家庭（技術分野）について、ご質問等はありませんか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

【北協教育長】 では、ないようですので、次に技術家庭（家庭分野）の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 では、家庭分野の説明をさせていただきます。開隆堂出版の教科書が選定されました。

具体的な生活場面から自分自身の課題を発見し、生徒が主体的に課題解決を進められるような実践やイメージが提示されている。ペアワークを取り組みやすい発問もある。多様性を意識した資料も豊富に掲載されている。人権学習や道徳との慣例を持たせた内容が設定されている。ユニバーサルデザインの視点を意識し、文字量や色合いも工夫されているというのが理由でございます。

観点別の評価は 126 ページに記載をさせていただいておりますが、こちらも全てがA評価ということで、単独で飛び抜けてということはございませんけれども、全ての面から開隆堂が選定されました。

教科書の特色につきましては、128 ページに上げております。SDGs の 17 項目の取組例が提示されており、持続可能な社会の構築に向けて分かりやすい説明がされているやユニバーサルデザインの視点を意識し、文字量や色合いも工夫されているというような特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました技術家庭（家庭分野）について、ご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【北協教育長】 では、ないようですので、次に外国語（英語）の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 外国語につきましては、東京書籍の教科書が選定されました。

各 unit は 7 から 8 ページで構成されている。1 年生は unit4 までは全てダイアログ形式で会話の中で既習事項を確認できる。各 unit の扉には目標が明示されており、「Unit Activity」で題材に関連した学習活動が設定されている。デジタル教科書のどの箇所をクリックしても音声の流れ操作性がよい。QRコードからのコンテンツの内容が豊富であるというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、131 ページが東京書籍でございます。ほかの出版社と比べて、ここだけが優れているというのが 5 番の観点のところになります。学習指導に関わる構成についてということで、総ページ数、単元ごとのページなどについて優れているというような評価がされております。

教科書の特色につきましては、137 ページの上側が東京書籍でございます。理由でも申し上げましたけれども、デジタル教科書のどの箇所をクリックしても音声の流れ、操作性が

よい。QRコードからのコンテンツの内容が豊富である。文法解説動画は実写とアニメのやり取りを取り入れるなどの工夫が見られるなどの特色がございます。

また、人権尊重、環境、多様性について現代的な課題を題材として取り入れている。関連する題材を読むだけでなく、課題について考え、自分の意見を発表する活動が多いなどの特色もございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました外国語について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に特別の教科道德の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 では、特別の教科道德について説明をさせていただきます。日本文教出版の教科書が選定されました。

コラム「明日へのメッセージ」では、様々な人物からのメッセージが掲載され、その他、「視野を広げて」「学びを深めよう」で学んだ道徳的価値について、さらに考えを深められるよう工夫がされている。別冊道徳ノートでは、記録を一冊にまとめられるため、生徒自身も学びの跡を実感しやすい。また、毎時間の「自分への振り返り」の欄や学期末の振り返りのページでは、自分の成長や変化を記入することができるというのが理由でございます。

観点別の評価につきましては、143 ページにございます。ここだけが飛び抜けてということはありませんが、トータルで日本文教出版社の教科書が選定されたということでございます。

特色につきましては、147 ページの下側に記載がございます。いじめと向き合うというテーマに unit 編成し、自分事として考えられるよう各学年、複数回実施時期を考慮して配置されている。学年間の系統性を考えながら直接的、間接的教材を用いて、知識やスキルを身につけさせる工夫がある。多様性や環境、共生等についても充実しているなどの特色がございます。

以上でございます。

【北協教育長】 ただいま説明がありました特別の教科道德について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に中学校特別支援学級の説明をお願いします。

【小寺教育部次長（学校教育担当）】 中学校の特別支援学級の教科書につきましては、学校教育法第 34 条第 1 項、同じく第 49 条同附則第 9 条、それから学校教育法施行規則第 139 条及び義務教育諸学校の教科用図書は無償措置に関する法律第 13 条第 5 項等の規定に基づいて、文部科学省検定教科書、それから文部科学省著作本及び一般図書の中から教科書図書第二採択地区内の中学校知的障害学級の生徒の学習に適切なものを選定しております。当採択地区内の知的障害学級生徒の障害の内容や程度は多様でありますので、これらの生徒に可能な限り対応ができるよう配慮をいたしました。選定した各図書は、学習指導要領に示された教科の目標や内容を踏まえており、今を生きる生徒の生活に密着し、発達

段階に即応したものであり、生徒が興味や関心、あるいは親しみを持って効果的に学習できるものであるということを理由に選定を行っております。

158 ページと 159 ページの 2 ページをご覧ください。黄色で記載されているものが採択替えのあったものでございます。社会科の西東社「小学生おもしろ学習シリーズ 完全版 日本の歴史人物大事典」というものが新しく採択されました。

以前の教科書については、時代に少しそぐわない部分があるというようなところで、これがこの図書に替えられたということでございます。

この理由につきましては、166 ページをご覧ください。この図書は、日本の歴史の中で重要な人物 272 人を紹介している。日本の歴史や偉人のことが楽しく分かり、各時代の人の思いや知恵が見えてくる構成となっており、これからの未来について考えを巡らせるのにふさわしい内容となっている。歴史という抽象的な内容の学習をカラー漫画、イラストで具体的に分かりやすく表現しているので、特別支援学級の生徒が学ぶのに効果的であると思われる。

1 つ目として、時代区分ごとにその時代を象徴する人物の紹介を通じ、人々の暮らし、流行等を分かりやすい漫画で紹介しており、時代の移り変わりが一目で分かりやすくなっている。特に文化、芸術、学問などの分野で活躍した人物の紹介を通じ、現在とのつながりを意識して学べる内容となっている。

2 つ目、各時代の社会や文化を代表する人物が詳しく紹介されており、現代の生活体験と関連づけて学習を展開できる内容となっている。人物ごとに見開き 2 から 4 ページにまとまっており、配列もその時代の全体像から始まり、人々の社会生活、文化の説明を交えており、生徒が理解しやすい工夫がされている。さらに、明治から令和時代の人物紹介も様々な分野で活躍した女性たちについても掲載されている。

3 つ目として、全ての漢字に振り仮名がつけられており、幅広い発達段階の生徒が読みやすくなっている。紹介人物の見出しが各ページに大きく表示されている。また、フォント、文字、大きさ、太さが見やすく工夫されている。情報量も適切で、生徒の興味を喚起し、さらに興味関心を広げていくような内容になっている。短い文章で、かつ平易な表現で書かれており、誰が見ても分かりやすい工夫がされている。

4 つ目として、大きさや色使い等に配慮がされた漫画やイラストで構成されていて、絵柄も親しみやすいものとなっている。イラスト自体もシンプルで必要な情報に絞ったものとなっているので、定着が理解しやすいというのが理由でございます。

こちらにございます、この本が実物でございます。今のものもございます。また、順番にご覧になってください。

もう一つ、理科のほうでこちらも採択替えがございました。「小学館の図鑑 NEO 野菜と果物」という図書でございます。これは 167 ページに理由を掲載しております。

この図書は、日本で食べられている主な野菜と果物など約 700 種類が最新の情報に基づいて紹介されている。私たちが健康で生きていくためになくてはならない野菜や果物の特徴や栽培方法、栄養、調理方法などが詳しく解説されている。それぞれの野菜について、様々な角度から情報が満載で、何度も繰り返して読みたくなるような内容となっていると。

理由の 1 つ目として、植物としての野菜や果物の姿、成長の仕組みに触れながら、食べ物として根、茎、葉や花、果実のどこを利用しているか、どんな種類があるか、栄養は何

か、料理方法はどうか、どこで育てられているかなどが詳しく解説されている。野菜や果物の流通の仕方などにも触れ、店頭に並ぶまでのそれぞれの道筋が分かりやすく紹介されている。

2つ目としまして、多くの特別支援学級で取り組まれている野菜の栽培方法が詳しく掲載されている。それぞれの野菜について、栽培カレンダーやコラムが掲載されており、身近でできる料理や観察、実験など体験活動や調べ学習に対する関心が高まりやすい内容となっている。

3つ目として、全ての漢字には振り仮名がつけられており、幅広い発達段階の生徒が読みやすくなっている。見出しが各ページに大きく表示されており、フォント、文字の大きさや太さが見やすく工夫されている。野菜を食物として捉え、私たちが植物のどこを食べているかがグループ分けされている。また、グループごとに色分けされたインデックス表示により見分けやすくなっている。

4つ目、野菜、果物の写真だけでなく、花や葉、収穫する前の全体の姿や成長段階の断面写真など生態、特徴を知る上で貴重な写真が多数掲載されている。家の庭や学校などでプランターや鉢で栽培する方法が分かりやすいイラストと写真を使って掲載されているため、生徒の興味を引き、やってみようと思えるような内容になっているというのが理由でございます。

こちらがその採択替えがありました図鑑でございます。また、ご覧いただきたいと思っております。

弱視学級におきましては冒頭で申し上げましたので、中学校の特別支援学級につきましては以上でございます。

【北協教育長】 では、ただいま説明がありました中学校特別支援学級についてですが、今、少しご覧をいただいておりますので時間を取りたいと思っております。ご覧いただいてから質問等ございましたらお願いしたいと思います。

それでは、ただいま説明がありました中学校特別支援学級について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、次に小学校特別支援学級の説明をお願いします。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 それでは、最後の種目になります小学校の特別支援学級について、説明をさせていただきます。

選定理由、先ほどいろんな関連をご紹介しましたが、中学校と同様でございます。

採択替えがありましたのが 177 ページですが、これ、調査結果が載っております。黄色で書いてあるチャイルド本社「なりたい！ わくわく！ おしごとずかん」につきましては、冒頭で申し上げましたけれども、選定が協議会でされなかったということでございます。調査結果ということでここに載っておりますので、採択がなされましたらこれを除いたものを公表することになるということでございます。一応、ここにございますこれが調査結果では上がってきましたが、協議会で却下されたというような教科書でございます。この理由につきましては、先ほども申しましたけれども、職業におけるジェンダーへの配慮が欠けるというようなことで、いろいろな職業に就いているイラストが載っているの

すけれども、そこに男女を固定というまでは行かないかもしれませんが、ちょっと職業についてジェンダーへの配慮が欠けているというものでございます。

見ていただきながらになって申し訳ございません。178 ページ、保健のほうですが、こちらは協議会のほうで選定がされました。少年写真新聞社「ドキドキワクワク性教育②大切なからだ・こころ」というものです。

理由につきましては、187 ページでございます。「ドキドキワクワク性教育②大切なからだ・こころ」につきましては、知的障害学級の児童が自分の体や心がかけがえのないものであり、大切であることを学び、自分自身を大切にするとともに、自分の周りの人も大切であることを学ぶことができる図書である。この図書は体の成長、プライベートなところ、心の成長と大きく 3 つの項目に分けてまとめられており、自分自身の心や体が大切であることを分かりやすい表現とイラストで学ぶことができる。それぞれの項目で具体的な事柄や子どもたちの身近な場面を取り上げて示されているので、自分の体や心について考えたり気づいたりできる内容となっている。親しみやすいイラストが多く使われ、平易な言葉で子どもに分かるように示されており、子どもが興味関心を持って学ぶことができる。

1 つ目、大きな理由としまして、体や心の様子や変化が分かりやすいイラストと文章で示されている。思春期の心身の変化を安心して受け入れるために、心や体の大切さを学ぶことで自分がかけがえのない存在であることに気づくことができる。

また、具体的にイラストでプライベートゾーンについて示されており、自分の身を守るための方法についても学ぶことができる内容である。

2 つ目、導入として「からだの成長」では、身近に感じやすい大人と子どもの違いなどについて示され、次に「プライベートなところ」では、自分の身を守るための方法について示されている。最後の「こころの成長」では、思春期に関わる心の変化について示されている。身近な事例を取り上げており、子どもが理解しやすい内容である。ジェンダー的な視点から多様な考え方、見方についても示されている。

3 つ目、実際の生活場面の例を基に描かれており、自分や相手の体を大切にする具体的な方法を学ぶことができる内容となっている。体を清潔に保ったり、危険から身を守ったりするために大事ことが示されており、健康や安全に留意できるように工夫されている。

また、自分の気持ちや相手の気持ちを大事にすることで、心の健康が保たれるような内容も示されている。

4 つ目、1 つの項目を見開き 1 ページに分かりやすくまとめてあるので、学習内容の見通しが持ちやすくなっている。

また、難しい言葉を平易な言葉に置き換えて説明しているので、子どもの理解を促す内容となっている。

5 つ目、優しい色使いやデザインの工夫で、本の全体的な印象が柔らかく、子どもが親しみやすく安心して学ぶことができる。文字は大きくて見やすく、見出しも色が変わっているなど見やすい表記になっている。生活場面や体のイラストがシンプルに示されており、視覚的に分かりやすいという理由でございます。

こちらがその書籍でございますので、またご覧いただきたいと思っております。

弱視学級につきましては、冒頭に申しましたように、拡大本、通常学級で使う教科書を使っての学習ということになります。

以上でございます。

【北脇教育長】 では、小学校特別支援学級でございますけれども、現在、見ていただいていますので、少し時間を取らせていただいて、その後、ご質問等を受けようと思いません。

では、ただいま説明がありました小学校特別支援学級について、ご質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北脇教育長】 では、事務局、全体を通して特にございませぬか。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 冒頭にも申し上げましたけれども、共同採択ということで6市の採択でございます。

特に協議会で話題になりましたのは、最後に申しました特別支援学級で調査で上がってきたものが選定されなかったというところで、ジェンダーとか現代の価値観に合わせた協議がなされていたということでございます。今のこの教科書についても、そういったところを意識したものが大変多くございました。採択替えした知的学級の3つの書籍につきましても、以前までの教科書に「お母さんと子どもの」とか、そういったちょっと古い表現があったということで、時代に合わせた選定がなされたというふうに思っておりますので、採択をいただきますように、どうぞよろしく願いいたします。

【北脇教育長】 では、最後に説明がございましたけれども、併せましてほかにご質問等ございませんでしょうか。

瀬古委員。

【瀬古委員】 全体を通してでよろしいですか。教育委員の瀬古でございます。

1つお聞きしたいと思います。今回の教科書選定で多くの教科書を拝見させていただいて、本日はその採択についての審議ということでございますが、最近の教科書の多くがQRコードを使ってICT活用ができるようになっていきます。

しかし、そういった教科書を採択しても、個々の授業でそれが活用されなかつたり、あるいは家庭で自習をする場合に、QRコードを活用できるネット環境がなければ、全ての生徒が公平に教科書を活用できないということも生まれるのではないかと思うのです。学校訪問をさせていただいても、たまたまかもわかりませんが、QRコードを使っている場面あまり出会えなかつたような気がします。授業での活用状況と家庭のネット環境の状況をこの採択と併せてお聞きしておきたいと思ひます。

よろしくお祈りします。

【小寺教育部次長(学校教育担当)】 失礼いたします。まず、学校のネット環境につきましては、1人1台端末ということで1台ずつタブレットが配布されており、各教室にもワイファイが飛ぶようになっておりますので、教室内での1人の活用はそういった環境が整っております。

家庭におきましても、持ち帰りを推進しておりますので、持ち帰って宿題も含めてタブレットが使えるようにということで、ご家庭にもご協力いただいておりますが、もしそういう環境がない場合につきましては、市のほうでポケットワイファイをお貸ししてできるようにということで、家庭でできるような環境は保障をしております。

それから、QRコードの活用につきましては、中学校は新しく来年度からになりますの



で、これからますます盛んになってくるのかなと思っております。

小学校も見ていただいた時にあまりなかったのかなということでしたけれども、QRコードで全て1時間が進むということではないのかなとは思っております。いろんな学習の中で1つ見てみようとか、これを生かしてやってみようとか、瞬間的に読み込んでそこからつなげてというようなこともあるのかなと思いますけれども、委員ご指摘のように、せっかくQRコードでよいコンテンツが多くなってきましたので、そういったところについては、また市教委のほうからも学力向上、授業力向上の検証の中で進めていきたいというふうに思っております。

以上でございます。

【北協教育長】 では、ほかに質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、これより採決に移ります。

議案第49号、令和7年度使用教科用図書の採決につき議決を求めることについて、賛成の方の挙手をお願いします。

(挙手全員)

【北協教育長】 挙手全員であります。よって、議案第49号は可決されました。

次に日程第4、その他事項に移ります。

何かございますか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

【北協教育長】 では、ないようですので、これをもちまして本日の日程は会議を閉会いたします。お疲れさまでした。

— 了 —